

良い咳、悪い咳

咳は非常に多い症状の一つであり、多くの患者さんが咳で病院を受診されます。冬だけでなく季節の変わり目など、一度出始めると止まらないとか、長期間続く咳で夜眠れないなどありませんでしょうか。そもそも咳は、気道内に入った異物を外に出そうとするための、体の重要な生体防御反応の一つです。ですから咳を止めることよりも咳の原因を調べるのが非常に大切です。咳の原因としては、病気によるもの以外に刺激物の吸入、心因性などもありますが、病気によるもの場合大きく分けて急性と慢性があります。急性として一番に多いのはウイルス性の普通感冒です。8週間以上続く咳を慢性と定義していて、レントゲン、CTでも異常がない慢性咳嗽の場合には以下のような病気の可能性があります。

原因	症状の特徴
咳喘息	夜間～早朝に眠れないほどの咳、季節性がある
アトピー咳嗽	季節性がある、のどのイガイガ感
副鼻腔気管支症候群	慢性副鼻腔炎の既往がある
胃食道逆流	胸やけがある、食後・就寝直後に悪化、体重増加に伴う悪化、亀背がある
感染後咳嗽	上気道炎が先行する
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	現喫煙者の湿性咳嗽



内科 秋月 憲一



咳止めを飲むと病気が早く良くなると考えてはいませんか？咳止めには以下のような問題点が指摘されています。

- ① 体を守るための「必要な咳」も抑制してしまう
- ② 便秘、眠気などの副作用
- ③ 咳の原因が明らかにならない危険性

咳止めが必要なのは、明らかに風邪が原因であるとか、咳のために体力を著しく消耗している場合や、咳のせいで胸痛、失神発作などがある場合とされています。理由もなしに咳止めを長期に内服することは避けるべきでしょう。高齢の方や脳血管障害の患者さんなどにおいては、咳をする力が弱いために肺炎になりやすく、咳を誘発する薬を使用することもあります。

咳はありふれた症状ではありますが、様々な原因が隠れていたりします。長引く咳でお困りの方は是非病院を受診して下さい。

東川口病院にて

東川口病院にて、8月19日より透析センターが開設されました。

はじめは5床からのスタートになりますが、患者様の増加に伴い、随時増床していく予定です。

透析を受けている患者様は全国で34万人程との統計があり、これはおよそ400人に1人の計算になります。川口市でも多くの透析を必要とされている方がいらっしゃると思われます。透析療法は、何かしらの原因により腎臓の機能が著しく低下してしまった「腎不全」の方を対象にして、ダイアライザーと呼ばれる「人工腎臓」を使い腎臓の働きを代行する治療法です。

腎不全に陥ると、尿を正常に作る事が出来なくなります。腎臓は尿を介して、摂取したタンパク質の老廃物の排泄、電解質や水分を正常な状態にする調節を行っています。

老廃物の蓄積は「尿毒症」を引き起こしますし、電解質の異常は「心停止」、「骨粗鬆症」を、過剰な水分貯留は「肺水腫」、「うっ血性心不全」といった生命に係わる事態を引き起こします。

透析を行うことにより、危険な因子を取り除き、安心して健やかに生活を送ることが出来ます。

時間が四時間と長く、週三回の治療が必要です。血液を抜き取るために、通常の注射の針よりも太い針を2本も穿刺します。また、厳しい食事・水分制限が一生続くため、患者様には非常に苦痛を伴う病気といっても過言ではないでしょう。



我々スタッフは患者様が安心して治療が受けられるように、

日々、知識・技術でのスキルアップに努めております。

臨床工学科 熊谷

2019年度 AMGキックオフ大会

先日上尾中央医科グループの各施設が参加して自施設の取組みを発表する、ワークアウト大会の決勝が大宮ソニックシティで開催されました。ワークアウトとは、各施設で多職種の職員でグループを組み、自施設の業務改善の活性化につながる取組みを考えるプロジェクトとなっています。

私が発表したプロジェクトは「患者様のために駐車場を適正に管理しよう」というテーマでした。その背景として現在建設中の新棟の場所に以前は患者様の駐車場として利用できる場所がありましたが、その場所が閉鎖になり、早急に代わりになる場所を確保するというのが課題となったことが経緯としてありました。しかし近隣には空き駐車場がなく、どうしたらよいかプロジェクトのメンバーで繰り返し議論を重ねました。結果当院が管理している駐車場を整理することで、患者様にご利用できるスペースが確保することができました。

12月に地区予選発表会が行なわれ、当院は予選を通過し決勝の舞台上で発表することとなりました。結果は敢闘賞でしたが、私自身大人数の前で発表をするというのは初めてのことで、大変貴重な経験をすることができました。

今後もワークアウトを通じ、患者様によりよい環境をご提供できるよう改善していきます。

総務課 古橋



職員よりコメント



看護師新人を経て2年目を迎えて

東川口病院 2A病棟 厨川友暁

私は、昨年ローテーション研修を終えて7月に慢性期の混合病棟である2A病棟に配属した。配属された初めてのころは、アセスメントのやり方や看護技術の取得などで苦労しました。しかし、2年目を迎えて、チームワークを意識し周囲に対するフォローや、ケアカンファへの参加を積極的に行えるようになってきました。今後は、更なる看護技術の向上と他職種とのカンファレンスを通して個別性のある看護を行っていきたいです。

入職して2ヶ月が経ちました。

看護部 岩橋・古杉・掘切

大宮ソニックシティでの入職式後、2週間座学で社会人としての基礎を学び、現在は院内全ての科をローテーション研修しています。

研修では患者様と向き合うだけでなく、同期同士で採血などの看護技術を練習し合い、患者様の立場になり、どのような声かけが患者様に安心感を与えられるか学ぶことができました。

今後の配属先でもローテーション研修期間での学びを生かして寄り添った看護を提供できるよう日々精進していきたくです。



第25回公開講座



6月8日(土)に第25回公開講座を行いました。私は今回初めて参加し、「目指そう金の骨」というテーマで、「カル足し」についてのお話をさせていただきました。みなさん、カル足しは実践できていますか？講演では、カルシウムチェックシートを実施し、普段カルシウムがしっかりとれているか、チェックをしてもらいました。今回参加していただいた方の平均点は、私の予想を上回る16.2点(銀の骨)でした。みなさんの食事に対する意識の高さを感じました。今後も



継続して、金の骨を目指していきましょう。

当院では、骨粗しょう症教室を月に1回行っており、毎月違ったテーマでお話をしています。食事については、11/15にお話をしますので、今回来れなかった方、もっと詳しい話を聞きたい方はぜひご参加ください。お待ちしております。

栄養科 朝重



東川口病院理念



皆さんに愛し愛される病院となること

理念の実行方法

- 1.適切な医療を实践、提供し、患者様の健康のサポーターになります。
- 2.近隣医療機関と連携を密にとります。
- 3.働き甲斐のある職場を皆でつくります。
- 4.人材の育成の機会をつくり、活気のある病院になります。
- 5.健全経営を維持し、継続して良質な医療を提供できるようにします。



東川口病院 外来診療について

【受付時間】 午前 (9:00~12:30) 午後 (14:00~17:15)

令和元年7月1日現在

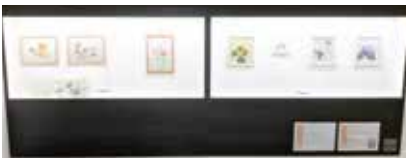
診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	
もの忘れ外来	14:00~16:30			○			
循環器科	午前	○	(予約制) ○	12:00受付終了 ○	○		11:45受付終了 ○
	午後		(予約制) ○		○		
整形外科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	
骨粗鬆症外来 (予約制)	15:00~16:30					○	
外科 消化器外科	午前	○	○	○	○	○	9:30から診察 呼吸器外科月1(予約制) ○
	午後		○	○			
脳神経外科	午前	○	7/9、8/6、 9/10休診 ○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	
皮膚科	午前		○		○	○	
	午後	○		○	○	○	
泌尿器科	午前				○		
	午後				○		
小児科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	16:45受付終了 ○	15:00から診察 ○		第4週 15:00から診察 ○	15:00から診察 ○	
	予防接種 (予約制)		14:00~15:00 予防接種	14:00~17:15 予防接種		14:00~15:00 予防接種	
耳鼻咽喉科	午前	○	○		○	○	○
	午後	○	○		○	○	

☆救急対応、緊急手術等やむを得ず診察時間の変更となる場合がございます。
 ☆お電話での診察予約、お薬のご依頼はお受けしておりません。
 ☆各診療科の担当医師については病院ホームページを閲覧していただくか、総合案内までお問い合わせください。
 ☆その他ご不明な点等につきましては総合案内までお問い合わせください。
 ☆脳神経外科は7月9日、8月6日、9月10日は休診となります。



現在の病院DeArt

病院DeArt第7弾は当院看護師水谷 八重子による「和紙ちぎり絵」と、併設保育室のお子さんたちによる作品。和紙ならではの柔らかく暖かい色合いの絵と、お子さんたちが一所懸命に書く姿を想像できる絵は、どちらも心温まる作品となっています。



上尾中央医科グループ 医療法人社協友会 東川口病院

内科・神経内科・消化器内科・外科・消化器外科・整形外科・脳神経外科・小児科
皮膚科・耳鼻咽喉科・循環器科・泌尿器科・リハビリテーション科・麻酔科

携帯サイト・QRコードから簡単アクセス!
 当院Facebookもあります!是非ご利用ください。

〒333-0801
 埼玉県川口市東川口2-10-8
 TEL:048-295-1000
 FAX:048-295-5501
<http://www.e-kawaguchi-hp.jp>



※東川口病院へのアクセス方法※

- ・JR武蔵野線東川口駅下車 徒歩5分
- ・埼玉高速鉄道(南北線直通)東川口駅下車 徒歩5分

